

令和 8 年度

労働安全衛生法に基づく

学科試験全部免除者の 実技試験案内



協会シンボルマーク

公益財団法人 安全衛生技術試験協会

中国四国安全衛生技術センター

〒721-0955 広島県福山市新涯町 2-29-36

TEL 084-954-4661 (代表) FAX 084-954-4804

<https://www.exam.or.jp/>

令和 8 年 4 月から翌年 3 月までの間に当センターで実施する学科試験全部免除者を対象とする実技試験の日程は下記のとおりです。

1 実技試験日程等 (午前の試験開始時刻 9 時 00 分 午後の試験開始時刻 13 時 00 分)

(1) クレーン・デリック運転士(限定なし)

受験定員 午前 12 名 午後 17 名 (クレーン限定を 含めた定員)	実施日	4 月 7 日	5 月 19 日	6 月 18 日	7 月 14 日	8 月 27 日	9 月 16 日
	受付期間 (必着)	1/5 ~3/3	2/16 ~4/14	3/15 ~5/13	4/17 ~6/15	5/23 ~7/21	6/12 ~8/7
	実施日	10 月 15 日	11 月 9 日	12 月 15 日	翌年 1 月 6 日	2 月 18 日	3 月 29 日
	受付期間 (必着)	7/9 ~9/7	8/7 ~10/5	9/6 ~11/4	10/2 ~11/30	11/20 ~1/18	12/26 ~2/24

(2) クレーン・デリック運転士[クレーン限定]

受験定員 午前 12 名 午後 17 名 〔限定なしを〕 〔含めた定員〕	実 施 日	4 月	5 月	6 月		7 月	8 月		9 月
		7 日 8 日※	19 日 20 日※	18 日 19 日※	30 日	14 日 15 日※	4 日	27 日 28 日※	16 日 17 日※
	受付期間 (必着)	1/5 ~3/3	2/16 ~4/14	3/15 ~5/13	3/27 ~5/25	4/17 ~6/15	5/1 ~6/29	5/23 ~7/21	6/12 ~8/7
	実 施 日	10 月	11 月	12 月		翌年 1 月	2 月	3 月	
		15 日 16 日※	9 日 10 日※	15 日 16 日※	24 日	6 日 7 日※	18 日 19 日※	29 日 30 日※	
	受付期間 (必着)	7/9 ~9/7	8/7 ~10/5	9/6 ~11/4	9/26 ~11/24	10/2 ~11/30	11/20 ~1/18	12/26 ~2/24	

(注) ※印のある日付は予備日です。

(3) クレーン・デリック運転士[床上運転式クレーン限定]

受験定員 午後 11 名	実施日	5 月 14 日	11 月 5 日
	受付期間 (必着)	2/16 ~4/14	8/7 ~10/5

(4) 揚貨装置運転士

受験定員 午前 20 名 午後 40 名	実施日	5 月 29 日	11 月 30 日
	受付期間 (必着)	2/10 ~4/8	8/1 ~9/29

(5) 移動式クレーン運転士 ※使用機種：KATO MR-130Rf

受験定員 午前 8 名 午後 11 名	実施日	4 月 15 日	6 月 23 日	8 月 6 日	10 月 5 日	12 月 10 日・11 日	翌年 2 月 17 日
	受付期間 (必着)	1/12 ~3/10	3/21 ~5/19	5/3 ~7/1	7/2 ~8/31	9/4 ~10/30	11/15 ~1/13

(6) 特別ボイラー溶接士

受験定員 午前 10 名 午後 15 名	実施日	10 月 22 日注	翌年 2 月 22 日注
	受付期間 (必着)	6/25 ~8/21	11/22 ~1/20

(7) 普通ボイラー溶接士

受験定員 午前 10 名 午後 15 名	実施日	10 月 27 日注	翌年 2 月 25 日注
	受付期間 (必着)	6/25 ~8/21	11/22 ~1/20

(注) 申請者数に応じて次のとおり予備日を設けます。

- ・特別ボイラー溶接士：【10 月実施分】10 月 23 日【2 月実施分】2 月 25 日
- ・普通ボイラー溶接士：【10 月実施分】10 月 23・28・30 日【2 月実施分】2 月 22 日、3 月 1・2 日

受験申請の方法については、裏面を参照してください。

2 実技試験会場

- (1) クレーン・デリック運転士（限定なし・クレーン限定・床上運転式クレーン限定）、移動式クレーン運転士及びボイラー溶接士の実技試験は、中国四国安全衛生技術センター（広島県福山市新涯町 2-29-36）で実施します。
- (2) 揚貨装置運転士の実技試験は、水島港湾技能教習所（岡山県倉敷市中畝 3-7-38）で実施します。地図等、詳細については、学科試験当日にお知らせします。

3 受験申請の手続

- (1) 所定の「免許試験受験申請書」を使用してください。受験申請書は、当センターのほか各県労働基準協会（連合会）、日本ボイラ協会各支部、日本クレーン協会各支部、ボイラ・クレーン安全協会各事務所等で無料配布しています。
- (2) 払込方法

「免許試験受験申請書とその作り方」
内にとじ込みの払込用紙により、右表に該当する試験手数料を金融機関で払い込み、振替払込受付証明書（お客様用）を所定欄に貼付（必須）してください。
センターで窓口申請するときは、現金でお支払いができます。

試験の種類	実技試験手数料（非課税）
クレーン・デリック運転士 移動式クレーン運転士 揚貨装置運転士	14,000 円
特別ボイラー溶接士	28,000 円
普通ボイラー溶接士	24,000 円

- (3) 写真（証明書用写真に限る。）（必須）
縦 30mm×横 24mm・上三分身・無帽・無背景・6 か月以内撮影の写真を受験申請書の所定欄に貼付してください。
- (4) 添付書類（必須）
下表の試験の種類に応じた添付書類を受験申請書の裏面に貼付してください。

試験の種類	対 象 者	添 付 書 類
クレーン・デリック運転士 移動式クレーン運転士 揚貨装置運転士	受験する試験の種類 の学科試験に合格した者で、 学科試験が行われた日から起算 して1年以内のもの	免許試験結果通知書（学科試験に合格したもの）又は 免許試験結果通知書（実技） ※ 運転のための合図の科目免除を受けようとする場合は、 玉掛技能講習修了証、床上操作式又は小型移動式クレーン 運転技能講習修了証、クレーン等の運転士免許証の「写し」
特別ボイラー溶接士 普通ボイラー溶接士	免許証の有効期間が満了した 後2年を経過しない者	免許試験結果通知書（学科試験に合格したもの）又は 免許試験結果通知書（実技） 有効期間が満了した特別ボイラー溶接士、普通ボイラー溶接士 免許証の「表裏の写し」又は 免許試験結果通知書（実技）

- (5) 受験申請書の受付期間等
受験申請書は、表面「1 実技試験日程等」の各表の受付期間内に郵送（簡易書留）又はセンター窓口で申請してください。

センター窓口受付時間 平日 9 時～12 時 / 13 時～16 時
※ 休業日は、土曜日、日曜日、国民の祝日・休日、
年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）及び設立記念日（5 月 1 日）です。

4 その他

- (1) 受験申請書を郵送後 10 日過ぎても「受験票」が届かないときは、第 1 希望日・第 2 希望日のうち早い方の試験日の 7 日前までに当センターへ必ず連絡してください（受験票の郵送先は、受験申請書記載の住所です。）。
- (2) 受験票を発行した後は、試験の種類、試験日及び試験地の変更並びに試験手数料の返還はできません。
- (3) 試験開始時刻の 15 分前までに受付を済ませ、受験者控室に入室してください。
- (4) 試験当日は、作業帽（保護帽等）、実技試験に適した服装及び安全な履物で受験してください。
- (5) ボイラー溶接士実技試験の受験者は、上記（4）のほか防護面・防じんマスク・保護メガネ・溶接手袋・ハンマー・ワイヤブラシ等を持参してください。